

やまぐちけん こ せいかつじったいちようさ
山口県子どもの生活実態調査

ほ ごしやひよう
(保護者票)

きにゆう さい ねが
【ご記入に際してのお願い】

- ◆このアンケートは、調査票を持ち帰ったお子さんの保護者の方がお答えください。
- ◆調査票を持ち帰ったお子さんは、原則として自分で回答しますが、お子さん自身で回答できない場合等、必要に応じて保護者の方のサポートをお願いします。
- ◆設問の中の「お子さん」とは、調査票を持ち帰ったお子さんのことを指します。
- ◆この調査は無記名で実施しますので、お名前をお書きいただく必要はありません。
- ◆ご回答にあたっては、特に説明のない限り、当てはまる項目を選び、その番号を○で囲んでください。お答えになりたくない質問には無回答のまま、次の質問にお進みください。
- ◆設問には（あてはまる番号1つに○）、（あてはまる番号すべてに○）などを書いてありますので、それぞれの指示にしたがってお答えください。また、「その他」に○をつけた場合は、（ ）内にその内容を具体的に記入してください。
- ◆ご回答いただいた調査票は、学校に提出していただきますが、学校では封筒を開封することはありませんので、回答内容や調査に協力していただいたかどうかを学校が知ることはありません。学校では、提出された調査票が入っている「提出用封筒」をそのまま山口県に提出します。
- ◆ご回答いただいた調査票は、封筒に入れ、封をしてください。また、お子さんの封筒と一緒に提出用封筒に入れて12月2日(月)までに学校に提出してください。

◆この調査についてのお問合せは、下記までお願いいたします。

■お問合せ先：



やまぐちけん かてい かせいしょうねん かていふくしはん
山口県子ども家庭課青少年・家庭福祉班
(8:30~17:00 土日・祝日を除く)
でんわ 083-933-2634 F A X : 083-933-2799
Eメール : a11800@pref.yamaguchi.lg.jp

1 あなたのこと、あなたの世帯のことについて

全員におうかがいします。

問1 お住まいの市町はどこになりますか。(あてはまる番号1つに○)

1 下関市	6 下松市	11 美祿市	16 上関町
2 宇部市	7 岩国市	12 周南市	17 田布施町
3 山口市	8 光市	13 山陽小野田市	18 平生町
4 萩市	9 長門市	14 周防大島町	19 阿武町
5 防府市	10 柳井市	15 和木町	

問2 お子さんとあなた(回答者)との関係は、次のどれになりますか。(あてはまる番号1つに○)

1 父親	4 祖母	7 施設職員
2 母親	5 兄弟姉妹	(→施設職員の方は以後の設問に対して、
3 祖父	6 その他(具体的に)	回答できる範囲で回答してください)

問3 あなたの年齢を教えてください。(枠内に数字で回答してください)

満 歳

問4 現在のあなたの婚姻状況を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1 結婚している(事実婚を含む)	3 死別
2 離婚(別居中を含む)	4 未婚・非婚

問5 お子さんと同居しているご家族の人数を教えてください。あなたとお子さんも含みます。

※単身赴任しているご家族も含めてください。(枠内に数字で回答してください)

人

問6 お子さんと同居しているご家族の方は、どなたですか。それぞれ、人数もお教えてください。

※単身赴任しているご家族も含めてください。

(あてはまる番号すべてに○、人数はカッコの中に数字で回答してください)

1 父親	4 祖母(人)	7 第 (人)	10 その他(人)
2 母親	5 兄(人)	8 妹(人)	
3 祖父(人)	6 姉(人)	9 その他の親せき(人)	

問7 お子さんと同居しているご家族の中に、高齢であったり障害があったりするなど、介護が必要な方はいますか。
(あてはまる番号1つに○)

1 いる	2 いない
------	-------

問8 お子さんが病気のときや、ご自身の用事のときなどに頼れる親族や友人などがいますか。
(あてはまる番号1つに○)

1 いる	2 いない
------	-------

2 お子さんのお母さまとお父さまのお仕事について

全員におうかがいします。

問9 お子さんのお母さまの現在のお仕事は、次のどれに最も近いですか。

※お子さんにお母さまがおられない場合は、問10にお進みください。

(あてはまる番号1つに○)

1 会社役員	6 自営業(家族従業者を含む)	10 専業主婦	} → 問10へ
2 民間企業の正社員	7 自由業	11 学生	
3 公務員などの正職員	8 団体職員	12 退職(引退)	
4 契約社員・派遣社員・嘱託社員	9 その他の働き方をしている	13 その他の無職	
5 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員		14 わからない	

問9-1 問9で「1」～「9」を選んだ方におうかがいします。

お子さんのお母さまは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。
(枠内に数字で回答してください)

※複数のお仕事に従事しておられる場合は合算してください。

週に平均 時間程度

問9-2 問9で「1」～「9」を選んだ方におうかがいします。

昨年1年間(平成30年1月～12月)を合計した、お子さんのお母さまのお仕事からの収入(税込)は、おおよそいくらですか。(枠内に数字で回答してください)

※収入がない場合には、0をご記入ください。

税込 万円程度

問9-3 問9で「1」～「9」を選んだ方におうかがいします。

お母さまは、平日の日中以外の勤務がありますか。 (あてはまる番号すべてに○)

1 早朝(5時～8時)	4 土曜出勤	7 平日の日中以外の勤務はない
2 夜勤(20時～22時)	5 日曜・祝日出勤	
3 深夜勤務(22時～5時)	6 その他(具体的に))

全員におうかがいします。

問10 お子さんのお父さまの現在のお仕事は、次のどれに最も近いですか。

※お子さんにお父さまがおられない場合は、問11にお進みください。

(あてはまる番号1つに○)

1 会社役員	6 自営業(家族従業員を含む)	10 専業主夫	} 問11へ
2 民間企業の正社員	7 自由業	11 学生	
3 公務員などの正職員	8 団体職員	12 退職(引退)	
4 契約社員・派遣社員・嘱託社員	9 その他の働き方をしている	13 その他の無職	
5 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員		14 わからない	

問10-1 問10で「1」～「9」を選んだ方におうかがいします。

お子さんのお父さまは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。

(枠内に数字で回答してください)

※複数のお仕事に従事しておられる場合は合算してください。

週に平均 時間程度

問10-2 問10で「1」～「9」を選んだ方におうかがいします。

昨年1年間(平成30年1月～12月)を合計した、お子さんのお父さまのお仕事からの収入(税込)

はおよそいくらですか。(枠内に数字で回答してください)

※収入がない場合には、0をご記入ください。

税込 万円程度

問10-3 問10で「1」～「9」を選んだ方におうかがいします。

お父さまは、平日の日中以外の勤務がありますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1 早朝(5時～8時)	4 土曜出勤	7 平日の日中以外の勤務はない
2 夜勤(20時～22時)	5 日曜・祝日出勤	
3 深夜勤務(22時～5時)	6 その他(具体的に))

3 お子さんのことについて

全員におうかがいします。

問11 お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものに○をつけてください。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|-------------|---------------------|-----------|
| 1 中学(中学部)まで | 3 短大・高専・専門学校(専攻科)まで | 5 まだわからない |
| 2 高校(高等部)まで | 4 大学またはそれ以上 | |

問11-1 問11で「1」～「4」を選んだ方におうかがいします。

その理由は、何ですか。理由として最も大きいものに○をつけてください。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1 お子さんがそう希望しているから | 5 家庭に経済的な余裕がないから |
| 2 一般的な進路だと思うから | 6 その他 |
| 3 お子さんの学力から考えて | (具体的に) |
| 4 保護者としての希望 | 7 特に理由はない |

4 あなたとお子さんの健康状態について

全員におうかがいします。

問12 あなたとお子さんの健康状態についておうかがいします。それぞれ、最も近いものに○をつけてください。

問12-1 あなた(回答者) (あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|--------|-------|-----------|
| 1 よい | 3 ふつう | 4 あまりよくない |
| 2 まあよい | | 5 よくない |

問12-2 お子さん (あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|--------|-------|-----------|
| 1 よい | 3 ふつう | 4 あまりよくない |
| 2 まあよい | | 5 よくない |

問13 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 あった →問13-1へ | 2 なかった →問14へ |
|---------------|--------------|

問13-1 問13で「1 あった」を選んだ方におうかがいします。

その理由は、何ですか。次の中から、最も近いものに○をつけてください。

(あてはまる番号1つに○)

- 1 公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかったため
- 2 公的医療保険に加入していたが、医療機関で自己負担金を支払うことができないと思ったため
- 3 お子さん本人が受診しなかったため
- 4 医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であったため
- 5 多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため
- 6 最初は受診させようと思ったが、お子さんの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため
- 7 自分の健康状態が悪かったため
- 8 その他(具体的に)

全員におうかがいします。

問14 お子さんの予防接種の受診状況について、最も近いものに○をつけてください。

※定期予防接種(結核(BCG)、麻しん・風しん、ポリオ等)は、無料で受けられます。任意接種(インフルエンザ、おたふくかぜ等)は自己負担がかかります。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	受けた	受けなかった	わからない
A 定期予防接種	1	2	3
B 任意接種(インフルエンザ)※過去1年間	1	2	3
C 任意接種(おたふくかぜ)	1	2	3
D 任意接種(水ぼうそう) ※平成26年10月からは定期予防接種となっています。	1	2	3

問14-1 問14「A 定期予防接種」について「2 受けなかった」と回答した人におうかがいします。

定期予防接種を受けないことがあったのはなぜですか。

(あてはまる番号すべてに○)

- 1 費用がかかると思っていたため
- 2 お子さん本人が受けたがらなかったため
- 3 医療機関等までの距離が遠く、行くことが困難であったため
- 4 多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかったため
- 5 お子さんの様子を見て、受けさせなくてもよいと判断したため
- 6 いつどこで受けさせればよいのかよくわからなかったため
- 7 受ける時期に、お子さんが発熱などで受けさせることができなかったため
- 8 自分の健康状態が悪かったため
- 9 予防接種に不安や疑問があったため
- 10 その他(具体的に)
- 11 どれにもあてはまらない

全員におうかがいします。

問15 次のA～Fの質問について、あなたは、1か月の間に次のことがありましたか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	いつも	たいてい	ときどき	すこしだけ	まったくない
A 神経過敏に感じましたか	1	2	3	4	5
B 絶望的だと感じましたか	1	2	3	4	5
C そわそわ、落ち着かなく感じましたか	1	2	3	4	5
D 気分が沈み込んで、 何が起ころうとも気が晴れないように感じましたか	1	2	3	4	5
E 何をするのも骨折りだと感じましたか	1	2	3	4	5
F 自分は価値のない人間だと感じましたか	1	2	3	4	5

5 子育てにかかる費用について

問16 この調査票を持ち帰ったお子さんの生活費や学費について、おうかがいします。次のA～Hの費用は、毎月いくらくらいかかっていますか。平均的な金額を教えてください。

※費用がかからない場合は、0とご記入ください。

※給食費はAに含めてください。

(枠内に数字で回答してください)

調査票を持ち帰ったお子さんの：	1か月あたり費用	
A 授業料・学校納付金(給食費含む)	約	円
B 塾など、学校外でかかる教育費	約	円
C 習いごと(スポーツクラブなど以外)	約	円
D スポーツクラブ・部活動	約	円
E お子さんの昼食代(休日分)、夕食代、おやつ代(外食含む)	約	円
F お子さんの服・靴	約	円
G お小遣い	約	円
H (お子さんの)携帯・スマートフォンの代金	約	円

問17 あなたのご家庭では、この調査票を持ち帰ったお子さんのために就学援助を受けていますか。

※「就学援助」制度は、経済的な理由により就学が困難な子どもたちの保護者に対して、援助を行い、子どもたちが等しく義務教育を受けることができるようにするための制度です。

※特別支援教育就学奨励費は除きます。

(あてはまる番号1つに○)

1 受けている	2 受けていない	3 わからない
---------	----------	---------

問17-2 へ

問18 へ

問17-1 問17で「1 受けている」を選んだ方におうかがいします。

就学援助で支給されている額と実際にかかった額とで、その差が大きいものは何の経費ですか。

(あてはまる番号1つに○)

1 給食費	2 学用品費	3 校外授業費	4 移動教室参加費	5 部活動費	6 その他
-------	--------	---------	-----------	--------	-------

問17-2 問17で「2 受けていない」を選んだ方におうかがいします。

受けていない理由は、何ですか。次のうち最も近いものに○をつけてください。

(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|---|-----------------------------------|
| 1 | 申請しなかった(必要であるが、申請要件を満たしていないと判断した) |
| 2 | 申請しなかった(必要であるが、申請の仕方がわからなかった) |
| 3 | 申請しなかった(必要であるが、申請することに抵抗があった) |
| 4 | 申請しなかった(必要ないと判断した) |
| 5 | 申請したが、認定されなかった |
| 6 | 就学援助制度を知らなかった |
| 7 | その他(具体的に) |

全員におうかがいします。

問18 あなたの世帯で、次のような公的年金、社会保障給付金の1回あたりの支給額はいくらですか。

※該当する収入がない場合には、0とご記入ください。

※兄弟姉妹等にかかわる手当等も含まれます。(枠内に数字で回答してください)

	1回あたり金額
A 児童手当	円 (4か月に1回支払われます)
B 児童扶養手当	円 (今年8月に支給された額を記載してください)
C 特別児童扶養手当	円 (4か月に1回支払われます)
D 年金(遺族年金、老齢年金など)	円 (2か月に1回支払われます)
E 生活保護	円

⇒児童扶養手当 今年11月は3か月分、来年1月以降は2か月に1回2か月分が支給されます。

問19 問18で回答いただいた、公的年金と社会保障給付金以外の収入についてお聞きします。

お子さんと生計を共にしている世帯全員の方の、おおよその年間収入(税込)はいくらですか。

※収入には、勤労収入(パート、アルバイトを含む)、事業収入(自営業等)、農業収入、不動産収入、

利子・配当金、個人年金、仕送りや元配偶者からの養育費を含みますが、問18で回答いただいた、

公的年金と社会保障給付金は除いてお考えください。

※複数の収入源がある場合(お父さまが勤労収入、お母さまに事業収入など)は、おおよその合算

値(合計額)を教えてください。

(あてはまる番号1つに○)

1	収入はない(0円)	5	200～300万円未満	9	600～700万円未満
2	1～50万円未満	6	300～400万円未満	10	700～800万円未満
3	50～100万円未満	7	400～500万円未満	11	800～900万円未満
4	100～200万円未満	8	500～600万円未満	12	900万円以上

6 食事の^{しよくじ}ことについて

問20 あなたは、平日(お^こさんが学校^{がっこう}に行く日)に毎日、朝ごはんを^たべますか。(あてはまる番号^{ばんごう}1つに○)

1 いつも ^た べる(週 ^{しゅう} に5日)	3 ^た べないほうが多い(週 ^{しゅう} に1、2日)
2 ^た べるほうが多い(週 ^{しゅう} に3、4日)	4 いつも ^た べない

7 お^こさんとの^かかわりについて

問21 あなたのご家庭^{かてい}では、お^こさんと次^{つぎ}のようなことをすることがありますか。(それぞれ、あてはまる番号^{ばんごう}1つに○)

	ほぼ毎日 ^{まいにち}	週 ^{しゅう} に3〜4回 ^{かい}	週 ^{しゅう} に1〜2回 ^{かい}	月 ^{つき} に1〜2回 ^{かい}	めったにない
A お ^こ さんの勉強 ^{べんきょう} をみる	1	2	3	4	5
B お ^こ さんとからだを動かして遊ぶ ^{あそぶ} (キャッチボールなど)	1	2	3	4	5
C お ^こ さんとコンピュータゲームで遊ぶ ^{あそぶ} (テレビゲーム・パソコンゲーム・携帯ゲームなど)	1	2	3	4	5
D お ^こ さんとカードゲームなどで遊ぶ ^{あそぶ} (トランプ・ボードゲーム・将棋 ^{しょうぎ} など)	1	2	3	4	5
E お ^こ さんと学校生活 ^{がっこうせいかつ} の話 ^{はなし} をする	1	2	3	4	5
F お ^こ さんと勉強 ^{べんきょう} や成績 ^{せいせき} の話 ^{はなし} をする	1	2	3	4	5
G お ^こ さんと政治経済 ^{せいじけいざい} ・社会問題 ^{しゃかいもんだい} などのニュースの話 ^{はなし} をする	1	2	3	4	5
H お ^こ さんとテレビ番組 ^{ばんぐみ} (ニュースを除く)の話 ^{はなし} をする	1	2	3	4	5
I お ^こ さんと一緒に料理 ^{りょうり} をする	1	2	3	4	5
J お ^こ さんと一緒に外出 ^{がいしゅつ} をする	1	2	3	4	5

問22 あなたのご家庭^{かてい}では、お^こさんと次^{つぎ}のような体験^{たいけん}をすることがありますか。

(それぞれ、あてはまる番号^{ばんごう}1つに○)

	ある	な い		
		けいざいてき理由 ^{りゆう} で	じかんの時間 ^{じかん} の制約 ^{せいやく} で	その他の理由 ^{りゆう} で
A 海水浴 ^{かいすいよく} に行く	1	2	3	4
B 博物館 ^{はくぶつかん} ・科学館 ^{かがくかん} ・美術館 ^{びじゅつかん} などに行く	1	2	3	4
C キャンプやバーベキューに行く	1	2	3	4
D スポーツ観戦 ^{かんせん} や劇場 ^{げきじょう} に行く	1	2	3	4
E 遊園地 ^{ゆうえんち} やテーマパークに行く	1	2	3	4

8 あなたのご家庭での生活について

問23 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。 (あてはまる番号1つに○)

1 大変ゆとりがある	3 普通	4 やや苦しい
2 ややゆとりがある		5 大変苦しい

問24 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。 (あてはまる番号1つに○)

1 よくあった	2 ときどきあった	3 まれにあった	4 まったくなかった
---------	-----------	----------	------------

問25 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣類を買えないことがありましたか。 (あてはまる番号1つに○)

1 よくあった	2 ときどきあった	3 まれにあった	4 まったくなかった
---------	-----------	----------	------------

問26 過去1年の間に、経済的な理由で、以下のA～Gのサービス・料金について、支払えないことがありましたか。 (それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
A 電話料金	1	2	3
B 電気料金	1	2	3
C ガス料金	1	2	3
D 水道料金	1	2	3
E 家賃	1	2	3
F 住宅ローン	1	2	3
G その他の債務	1	2	3

問27 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。A～Hについて、「1 している」「2 していない、したくない(方針でしない)」「3 していない、経済的にできない」のうち、あてはまるものに○をつけてください。
(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	している	していない	
		したくない ほうしん (方針でしない)	経済的に できない
A 毎月お小遣いを渡す	1	2	3
B 毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3
C 習いごと(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	1	2	3
D 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)	1	2	3
E お誕生日のお祝いをする	1	2	3
F 1年に1回くらい家族旅行に行く	1	2	3
G クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	1	2	3
H お子さんの学校行事などへ保護者が参加する	1	2	3

問27-1 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1 子どもの年齢に合った本	9 電子レンジ
2 子供用のスポーツ用品・おもちゃ	10 電話(固定電話・携帯電話を含む)
3 子どもが自宅で宿題をすることができる場所	11 インターネットにつながるパソコン
4 洗濯機	12 新聞の定期購読(ネット含む)
5 炊飯器	13 世帯専用のおふろ
6 掃除機	14 世帯人数分のベッドまたは布団
7 暖房機器	15 急な出費のための貯金(5万円以上)
8 冷房機器	16 あてはまるものはない

9 お子さんのお母さまとお父さまのこれまでのご経験について

※回答者がお母さま・お父さまでない場合は、問31にお進みください

問28 お子さんのお母さまが、最後に通われた学校は次のどれにあてはまりますか。
※お子さんにお母さまがおられない場合は、問29にお進みください。

(あてはまる番号1つに○)

- 1 中学校(中学部)
- 2 高等学校(全日制)(高等部)
- 3 高等学校(定時制または通信制)
- 4 高等専修学校(中学校卒業後に進む1～4年間の専修学校)
- 5 高等専門学校(中学校卒業後に進む5年間の学校、高専)
- 6 短期大学
- 7 専門学校(高校卒業後に進む1～4年間程度の専修学校専門課程)(専攻科を含む)
- 8 大学
- 9 大学院
- 10 その他
- 11 わからない →問29へ

問28-1 問28で「1」～「10」を選んだ方におうかがいします。

お子さんのお母さまは、問28で答えた学校を卒業されましたか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 卒業した 2 中途退学した 3 その他(具体的に)

全員におうかがいします。

問29 お子さんのお父さまが、最後に通われた学校は次のどれにあてはまりますか。(あてはまる番号1つに○)
 ※お子さんにお父さまがおられない場合は、問30 にお進みください。

- | | |
|----|--|
| 1 | 中学校(中学部) |
| 2 | 高等学校(全日制)(高等部) |
| 3 | 高等学校(定時制または通信制) |
| 4 | 高等専修学校(中学校卒業後に進む1～4年間の専修学校) |
| 5 | 高等専門学校(中学校卒業後に進む5年間の学校、高専) |
| 6 | 短期大学 |
| 7 | 専門学校(高校卒業後に進む1～4年間程度の専修学校専門課程)(専攻科を含む) |
| 8 | 大学 |
| 9 | 大学院 |
| 10 | その他 |
| 11 | わからない → 問30 へ |

問29-1 問29 で「1」～「10」を選んだ方におうかがいします。

お子さんのお父さまは、問29 で答えた学校を卒業されましたか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|--------|----------|--------------|
| 1 卒業した | 2 中途退学した | 3 その他(具体的に) |
|--------|----------|--------------|

全員におうかがいします。

問30 あなたが15歳の頃の、あなたのご家庭の暮らし向きについて、最も近いものに○をつけてください。

(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|-------------|------|-----------|
| 1 大変ゆとりがあった | 3 普通 | 4 やや苦しかった |
| 2 ややゆとりがあった | | 5 大変苦しかった |

10 公的支援の利用状況について

問31 あなたは、子どもに関する施策等の情報をどのような方法で受け取っていますか。また、今後、受け取りたいですか。(それぞれ、あてはまる番号すべてに○)

A 現在の受け取り方法	B 今後、受け取りたい方法
1 行政機関の広報誌	1 行政機関の広報誌
2 行政機関のホームページ	2 行政機関のホームページ
3 SNS(LINE、ツイッターなど)	3 SNS(LINE、ツイッターなど)
4 学校からのお便り(紙のもの)	4 学校からのお便り(紙のもの)
5 学校からのメール	5 学校からのメール
6 家族や友人からの情報	6 家族や友人からの情報
7 その他(具体的に)	7 その他(具体的に)

問32 次の A～H の支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。

利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	利用したことがある	利用したことがない						
		利用したいと思ったことがなかった	満たしていなかった	利用したかったが、条件を	制度等が使いづらかった	利用したかったが、利用時間や	わからなかった	利用したかったが、利用の仕方が
A 地域子育て支援センター・ 子育てひろば	1	2	3	4	5	6		
B 子育て短期支援事業 (ショートステイ)	1	2	3	4	5	6		
C ファミリー・サポート・センター	1	2	3	4	5	6		
D 子ども食堂	1	2	3	4	5	6		
E フードバンクによる食料支援	1	2	3	4	5	6		
F 小学校高学年も利用できる 児童館や放課後児童クラブ	1	2	3	4	5	6		
G 学校が実施する補講 (学習支援)	1	2	3	4	5	6		
H 学校以外が実施する学習支援	1	2	3	4	5	6		

<参考>

A 地域子育て支援センター・ 子育てひろば	主に 0歳から 3歳のお子さんと保護者の方が、親子でゆったり過ごしながら、子育ての不安や悩みを気軽に相談できる場所。
B 子育て短期支援事業 (ショートステイ)	入院、出産、介護、仕事などで、一時的にお子さんの養育にお困りのとき、児童養護施設などで子どもを預かる制度。
C ファミリー・サポート・センター	育児のお手伝いをしてほしい方(依頼会員)と育児のお手伝いをしたい方(援助会員)の両者を登録して、援助活動により仕事と育児の両立や、子育てする家庭にゆとりを持っていただけるよう支援する制度。
D 子ども食堂	子どもの食の支援、居場所の支援等を目的に、民間団体などが無料または格安で食事を提供している場所。
E フードバンク	まだ食べられるにもかかわらず処分されてしまう食品を、NPO などが食品メーカー等から引き取って、福祉施設や支援を必要とする人へ無料で提供する活動。

問33 次のI～Lの支援制度等は、これまでに利用・受給(以下「利用」という。)したことがありますか。
利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	利用したことがある	利用したことがない				
		(そもそも制度等の対象外であった)	利用したいと思つたことがなかった	条件を満たしていなかった	利用したかったが、制度等が使いづらかった	利用したかったが、利用の仕方がわからなかった
I 生活福祉資金の貸付	1	2	3	4	5	6
J 生活保護	1	2	3	4	5	6
K 母子及び父子福祉資金の貸付	1	2	3	4	5	6
L 児童扶養手当	1	2	3	4	5	6

<参考>

I 生活福祉資金	低所得者、障害者又は高齢者の世帯を対象とした、低利また無利子の資金貸付。窓口は市町の社会福祉協議会。
J 生活保護	病気や失業などのため、生活費や医療費に困り、ほかに方法がないときは一定の条件により、生活、教育、住宅、医療、介護、出産、生業、葬祭の8種類について援助が受けられる制度。窓口は市町の生活保護担当課。
K 母子及び父子福祉資金	ひとり親世帯を対象にした、低利または無利子の資金貸付。窓口は市町の母子父子福祉担当課。
L 児童扶養手当	所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための制度(手当)。窓口は市町の児童扶養手当担当課。

問34 あなたは、本当に困ったときや悩みがあるとき、相談できる人(家族、友人、親戚、同僚など)がいますか。

(あてはまる番号1つに○)

1 いる	2 いない
------	-------

問35 あなたは、これまでに困ったときに次の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	相談したことがある	相談したことがない			
		なかった	相談したいと思ったことが	抵抗感があつた	使いつらかつた
A 県・市町の窓口	1	2	3	4	5
B 地域子育て支援センター	1	2	3	4	5
C 学校・保育所・幼稚園の先生、 スクールカウンセラーなど	1	2	3	4	5
D 民生委員児童委員	1	2	3	4	5
E 保健所(保健センター)	1	2	3	4	5
F ハローワーク	1	2	3	4	5
G 上記以外の公的機関	1	2	3	4	5
H 社会福祉協議会	1	2	3	4	5
I インターネットの相談サイト	1	2	3	4	5

問36 あなたが今、困っていることや悩みごとがありましたら、ご自由にお書きください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。